

みずほ



第32号 (発行: 2017.11.3)

もりへ出かけよう! No.32

落ち葉 いろいろ

初雪のたよりがあちらこちらから届く季節になりました。
自然ふれあい交流館が野幌森林公園での積雪状況を調べている中で、最も早かった初雪日が10月20日(2016年)、最も遅かった初雪日が11月19日(2003年)です。また根雪が最も早かったのは11月18日(2012年)、遅かったのは12月

21日(2008年)でした。

雪に埋もれるまえに、足元の積もりたて落ち葉観察はいかがですか。落ち葉は小動物や微生物たちに少しずつ食べられ、分解され細かくなっていき、厚さ1cmの土ができるまでに100年かかると言われています。まだ原型をとどめている今の季節がおすすめです♪



ハリギリ



ヤマブドウ



ホオノキ



ツタウルシ



アカイタヤ



シウリザクラ



シナノキ



カツラ

同じ種類がたくさん落ちている時は、見上げたり周りを観察すると、落ち葉の持ち主が見つかりますよ♪
普段は手の届かない木の葉をじっくり観察するチャンスでもあります。

～文・写真 普及啓発員・濱本 真琴～



コシアブラ



ケヤマハンノキ



イタヤカエデ



ハウチワカエデ



ハルニレ



ミズキ



アカエゾマツ



ミズナラ



シラカンバ

いろ、 とりどり

色、鳥々 vol.2

夏鳥の姿が見られなくなり、徐々に冬鳥の姿が目立つようになってきました。

今年が一番乗りの冬鳥は「ツグミ」で10/10(火)に観察されました。(交流館スタッフ情報)

夏鳥や冬鳥、旅鳥がいつ入ってきて、いついなくなったかを気にするのもバードウォッチングの楽しみ方の一つだと思うので、

皆さんも観察してみてもいかがでしょうか。

色で鳥を見る「色鳥々(いろとりどり)」、2回目となる今回は「茶色」の鳥を紹介します。

ヤマガラ



大きさ：14cm(スズメくらい)

時期：留鳥

鳴き声：ツーツーピー、ニーニーなど

特徴：頭上と喉は黒く、額から頬にかけては黄褐色。
背と腹は茶褐色。

堅い木の実を両脚で押さえ、嘴で割って食べているのをよく見かけます。

秋に幹の割れ目などに種子を貯食する習性があり、左の写真を撮った時も岩と岩の隙間に持っている種子を隠していました♪

カケス



大きさ：33cm(ハトくらい)

時期：留鳥(野幌森林公園では冬鳥)

鳴き声：ジェージェー、ジャージャーなど

特徴：頭と顔が黄褐色で、体上面と胸、脇はブドウ褐色で、腹以下の体下面は白い。

ふわふわと直線的に飛ぶ。

どんぐりを好んで食べる種で、この時期は地面に下りて探していることが多いです。

特徴的な鳴き声ですが、様々な鳥獣類の鳴きまねをするので注意が必要です！

野幌森林公園ではカーカーとカラスの鳴きまねをする個体をよく見ます。

※参考文献・資料

「北海道野鳥図鑑」河井大輔、川崎康弘、島田明英 著、諸橋淳 イラスト
「フィールドガイド日本の野鳥」高野伸二 著

～自然ふれあい交流館 秋/冬のイベント～

行 事 名	開 催 日 時	備 考
もりの工作コーナー 『まき×2 どんぐり』	～11月26日(日) 開館期間中毎日	定員：どなたでも参加可 当日随時受付 ※平日の月曜は休館
もりの工作コーナー 『松ぼっくりの クリスマスツリーづくり』	12月9日(土) ～12月24日(日) 開館期間中毎日	定員：どなたでも参加可 当日随時受付 ※平日の月曜は休館
観察会&スライド会 『楽しい冬のすごしかた』	12月16日(土) 10:00～12:00	定員：先着20名 申込：要予約(11/17より受付) 申込先…★1 集合：自然ふれあい交流館 持物：防寒服
もりの工作コーナー 『コツ×2 きつつき』	1月6日(土) ～3月4日(日) 開館期間中毎日	定員：どなたでも参加可 当日随時受付 ※平日の月曜は休館
観察会 『はじめてのかんじきウォーク』	1月27日(土) 10:00～12:30	定員：先着10名(スノーシュー初心者対象) 申込：要予約(1/4より受付) 申込先…★1 集合：北海道開拓の村前 持物：防寒服
観察会 『冬の森をかんじきで歩こう』	2月 1日(木) 10:00～13:30	定員：先着10名(大人対象) 申込：要予約(1/4より受付) 申込先…★1 集合：自然ふれあい交流館 持物：昼食、防寒服
観察会 『冬の森の観察会』	2月 8日(木) 10:00～12:30	申込：当日受付 集合：自然ふれあい交流館 持物：防寒服 ※道民カレッジ連携講座
親子観察会 『冬の森の探検隊 IN 開拓の村』	2月17日(土) 10:00～12:30	定員：先着10組20名 (小学生と保護者対象) 申込：要予約(1/18より受付) 申込先…★1 集合：北海道開拓の村前 持物：防寒服等
観察会 『雪の森で足跡を探そう』	2月24日(土) 10:00～12:00	定員：先着40名 (小学生以下は保護者同伴) 申込：要予約(1/25より受付) 申込先…★2 集合：自然ふれあい交流館 持物：防寒服

多少の天候不順でも観察会は実施しますので、雨具・防寒具などを必ずご準備ください。また料金の記載がない行事は参加無料です。不明な点などございましたら、お気軽に当館へご連絡ください。当館HPでもご案内しておりますのでそちらもご覧ください。

上記イベントの申込・詳しい内容はこちらへ

- ★1 自然ふれあい交流館 TEL011-386-5832
- ★2 北海道博物館 TEL011-898-0500

野幌森林公園を利用する皆さんへのおねがい

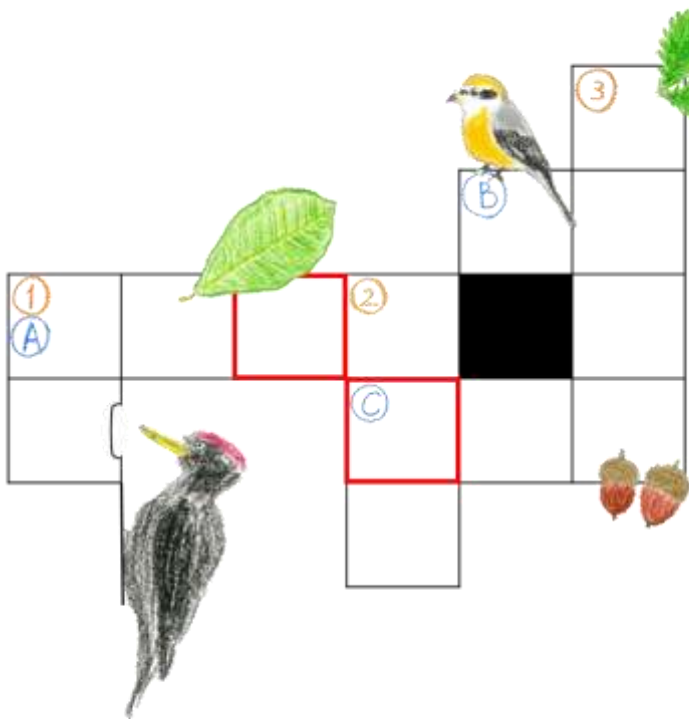
- ☆動植物は見て楽しみましょう♪ ～公園内の動植物はとらないで下さい～
- ☆ゴミは持ち帰りましょう♪ ～きれいな公園を皆さんで楽しむためにご協力お願いします～
- ☆園内を歩くときは遊歩道から外れないようにしましょう♪ ～雪が積もっていても遊歩道上を通行してください～
- ☆動植物を捨てない、持ち込まないようにしましょう♪ ～本来の自然に悪い影響を与えてしまいます～

～野幌森林公園パズルクイズ ～動植物編①～ (4ページ) のこたえ～

よこA：ホオノキ よこB：モズ よこC：ツララ たて①：ホル たて②：キツネ たて③：ミズナラ
□□：ツノ

野幌森林公園パズルクイズ ～動植物編①～

公園内で確認されている動植物にまつわるパズルクイズです。
ヒントから、たて、よこのマスに埋まる答えを推理してください。
○の数と答えの文字数は連動しています。
赤い枠の文字をつなげると、写真(右下)に何が写っているのかがわかります。
是非チャレンジしてみてください♪



よこA：長さ 40 cmにもなる大きな葉をつけ、諸説ありますが名前には「包」という意味も含まれている木です。〇〇〇〇

よこB：捕まえた獲物を小枝などに刺す習性(はやにえ)がある鳥の名前です。〇〇

よこC：冬にイタヤカエデなどの樹液が凍ってできる〇〇〇は森のスイーツです。

たて①：クマゲラは木の幹に丸木舟のような穴を開けることから、アイヌ語でチプタチカプカムイ、船を〇〇神と呼ばれています。

たて②：キタ〇〇〇が歩いた足跡はほぼ一直線になっています。(哺乳類の名前です)

たて③：エゾリスやカケスの食料、どんぐりをつける木の名前です。〇〇〇〇

この写真は、エゾシカが
□□をトドマツの幹に
こすりつけた痕です。

～こたえは前のページにあります～



～文・イラスト・写真 小川 由真～

※参考文献・資料
「北海道 野生動物の痕跡を読む」エコ・ネットワーク[編]
「森林で遊ぼうシリーズ1 おもしろい木の話」北海道立林業試験場[監修]

野幌森林公園 自然ふれあい交流館

(みずほ 第32号 2017.11.3)

(発行・編集/指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団)

開館時間：10～4月 9：30～16：30、5～9月…9：00～17：00

休館日：毎週月曜日(祝日・振休の場合開館)、年末年始(12/29～1/3)

入館料：無料

駐車場：大沢口 約40台収容、無料

住所：〒069-0832 北海道江別市西野幌685-1

電話：011-386-5832

URL：http://www.kaitaku.or.jp/nfpvc.htm メール：nfpvc@kaitaku.or.jp

アクセス：徒歩◇大麻駅より約30分

バス◇新札幌駅バスターミナル北レーン

JRバス(10番文京台循環線)乗車[文京台南町]より徒歩10分

夕鉄バス(12番文教通西行)乗車[大沢公園入口]より徒歩7分

